事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともい	いいえ	分からない	改善目標、工夫している点など
環		利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である		えない	V .V ./L		利用者が休める部屋や一人になりたい場所
、 境・体制整備 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	<u>(I)</u>	לז	11			1	(個室)がある。
	2	職員の配置数は適切であるか	9	2		1	日や児童の特性等によりスタッフが必要な時がある。配置基準は満たしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切に なされているか	11	1			事業所玄関には段差があるが、車いすを利用される児童も受け入れている。エレベーターや車いすの用意をしている。
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか	11			1	毎週の会議、長期休み終わり、イベント開催 後等、振り返る時間を設け次回に生かせるよ う検討し記録を残している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を 実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげ ているか	9			3	放課後等デイサービスガイドラインに則り、評価を実施している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で 公開しているか	10			2	ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に つなげているか	8			4	監事監査を実施している。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保して いるか	10	1		1	事例検討やケース会議を設けている。法人研修部門内研修、外部研修を活用している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題 を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作 成しているか	11			1	会議にて報告・意見交換を行っている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9			3	太田ステージを用いて評価している。
	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11			2	毎日の計画、長期休みの活動などチームで実施している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11			1	外出や支援プログラムが固定化しないよう案を 出し合い計画している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11			1	メリハリを心掛けている
	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み 合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	11			1	利用者に無理をさせない行動
	15)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12				確認されていても臨機応変に動く
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか	9	1	1	1	その日特に気になった利用者については 担 当の支援者に尋ねたりしている
	17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	1		1	日報・ヒヤリハット・事後報告などに
関係機関や保護	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の 見直しの必要性を判断しているか	10			2	今後の目標・希望など
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援 を行っているか	9			3	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子ど もの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10			2	
	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	12				必要に応じて学校との連エア区調整、共通の 支援等行えるよう推し進めている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの 主治医等と連絡体制を整えているか	5	2		5	医療的ケア児はいない

_							
者との連携関係機関や保護者との連携	23)	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、 児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解 に努めているか	8			4	利用開始前に児童発達支援事業所等に出向き、様子を確認したり、支援内容の確認などを 事前に行っている。
	24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	10			2	引き継ぎ書の作成、移行支援会議への積極 参加をしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1		5	利用開始前に児童発達支援事業所等に出向 き、様子を確認したり、支援内容の確認などを 事前に行っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子ど もと活動する機会があるか	3	3		6	地域の公園、恊働センター、商業施設等は積極的に利用している。
	27)	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	1		7	放課後連絡協議会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発 達の状況や課題について共通理解を持っているか	12				迎え時の保護者とのコミュニケーション
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して ペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	2		5	お迎え時、面談、保護者会を通じて行っている。家庭環境等も勘案し、支援などの提案、保護者の気持ちの汲み取りなど行っている。
保護者	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明を行っているか	9			3	利用開始時や内容に変更があった際は、丁寧に説明し、署名捺印を頂くようにしている。
へ の 説 明	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応 じ、必要な助言と支援を行っているか	11			1	お迎え時、面談、保護者会を通じて行っている。家庭環境等も勘案し、支援などの提案、保護者の気持ちの汲み取りなど行っている。
責任等	32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等 により、保護者同士の連携を支援しているか	10			2	茶話会・年末大掃除の参加を通じて行っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備 するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合 に迅速かつ適切に対応しているか	11			1	まずは九条に繋がらないよう真摯に迅速に対応する事で苦情が起きないようにしている。
	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡 体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12				広報誌 あくしゅ の発行、インスタグラム等 SNSを活用した情報発信、あっとだより(部門誌)の発行をしている。
	35)	個人情報に十分注意しているか	12				写真撮影や施設内写真では、掲載不可な方 や名前が映りこまないよう工夫している。
	36)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮をしているか	12				
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた 事業運営を図っているか	6	2	1	3	事業所に地域の方が来所いただく事は少ないが、
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11			1	
非	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11			1	実施している
常時	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適 切な対応をしているか	10			2	法人研修が放課後連絡協議会主催の虐待防 止研修への参加をしている。
等の対応	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、 組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し 了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載してい	10			2	利用開始時や内容に変更があった際は、丁寧に説明し、署名捺印を頂くようにしている。
	42)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		5	対象者は現在いない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12				グループで共有されている 書面・連絡等